

2017年3月

JNTO ハノイ事務所開所式典を開催しました ～ベトナム観光総局、観光庁、JNTO で MOU（覚書）を調印～

日本政府観光局（JNTO）では、3月28日（火）、16番目の海外事務所となる JNTO ハノイ事務所の開所式典をハノイにて開催しました。日本からは瓦林観光庁審議官、ベトナム側からはグウェン・ヴァン・トゥアン ベトナム観光総局（VNAT）長官をはじめとするベトナム当局、旅行業界関係者やメディア等約 130 名に参加いただき、鏡開きで JNTO ハノイ事務所および今後の日越交流促進の発展を祈念しました。

先般の天皇・皇后両陛下のベトナムご訪問や、今年予定されているフック首相の日本訪問など日越両国は良好な関係にあり、双方向の交流人口は 100 万人達成間近となっています。観光分野における日越間のさらなる協力推進を図るため、ベトナム観光総局、観光庁、JNTO では、このたびの開所式典の開催に合わせて 3 者間で観光交流に関する MOU（覚書）を調印しました。

松山理事長は、日越両国の信頼関係は何百年も前から培った長い歴史の上に成り立っているものであることにふれ、春の桜の美しさ、幻想的な雪景色といった四季の魅力に限らず、二度、三度と日本に来て楽しんで頂くために、列車旅、日本食、地域の祭りなどより深いテーマを掲げた新しい日本の旅のスタイル・風景を紹介していきたいと述べました。



観光庁・VNAT・JNTO で MOU 調印



日越交流を祈念して鏡開き